

案内

埼玉県立大学研究開発センター シンポジウム2020 [Web開催]

日時：2021年2月中旬～7月末（予定）
公開方法：WEBシンポジウム（オンデマンド配信）

テーマ：地域のつながりの再構築を目指して

プログラム：第1部 基調講演「地域共生社会の実現を目指した国の施策動向とコロナ禍での対応」笹子宗一郎（厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課長）／第2部 シンポジウム「支援者をいかに支えるか——子どもの食支援活動から考える」佐藤匡史（日本こどもの居場所ネットワーク埼玉支部事務局／川口こども食堂代表）、吉川尚彦（埼玉県生活協同組合連合会専務理事）、古川泰之（埼玉県福祉部少子政策課副課長）、川越雅弘（埼玉県立大学大学院／研究開発センター教授）／パネルディスカッション

参加費：無料

申込方法：下記Webサイトの申込フォームより

URL：<https://business.form-mailer.jp/fms/2b7fbff4127411>

※公開期間等詳細は、下記埼玉県立大学研究開発センターWebサイトへ

URL：<https://www.spu.ac.jp/research/centers/tabid848.html>

問い合わせ先：埼玉県立大学研究開発センター

E-mail: Research_c@spu.ac.jp

TEL&FAX: 048-973-4362

案内

第35回日本がん看護学会 学術集会 [Web開催]

日時：2月27日（土）～2か月程度配信予定

テーマ：ポストゲノム時代のケアを先導する

プログラム：会長講演「ポストゲノム時代のケアを先導する」内布敦子（兵庫県立大学）／特別講演①「Transforming Health Through Genomics Nursing: Opportunities and Challenges」Christine Miskowski (Departments of Physiological Nursing and Anesthesia, School of Nursing, University of California)／②「End of Lifeを支えるケアの普遍性」柏木哲夫（淀川キリスト教病院名

誉ホスピス長、ホスピス財団理事長）／教育講演①「がんプレジジョン医療：あなたに合わせた個別化医療を」中村祐輔（がん研究会がんプレジジョン医療研究センター）／②「余命を予測するための指標——『その時がいつか』を予測する」森雅紀（聖隷三方原病院緩和と支持治療科）／③「粒子線治療と看護への期待」出水祐介（兵庫県立粒子線医療センター附属神戸陽子線センター）、藤本美生（兵庫県立粒子線医療センター）／シンポジウム①「病院・施設を超え地域全体で紡ぐアドバンス・ケア・プランニング」木澤義之（神戸大学医学部附属病院緩和と支持治療科）、松本京子（神戸なごみの家）、山岸暁美（慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室、コミュニティヘルス研究機構、神戸市医師会未来医療検討委員会）、松本陽子（愛媛がんサポートおれんじの会）／②「AYA世代希少がん患者の人生に寄り添い、切れ目のないケアを考える」今村善宣（神戸大学医学部附属病院腫瘍・血液内科）、津村明美（静岡県立静岡がんセンター）、椎野育恵（淀川キリスト教病院）、多和田奈津子（グループ・ネクサス・ジャパン）／③「地域・コミュニティで支える緩和ケア——暮らしたい場所で暮らせるために」角田直枝（茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター）、加藤雅志（国立がん研究センターがん対策情報センター）、川原大樹（KURASERU）、三輪恭子（大阪府立大学大学院看護学研究科）／パネルディスカッション①「がん教育——がん医療の最前線を子どもたちにどう伝えるか」横嶋剛（文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課）、助友裕子（日本女子体育大学）、儀賀理暁（埼玉医科大学総合医療センター緩和医療科・呼吸器外科）／②「『がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）』養成プランの貢献と今後の展開」成相圭二（文部科学省）、松浦成昭（大阪大学、大阪国際がんセンター総長）、小松浩子（日本赤十字九州国際看護大学）／③「実践に活かすがんゲノム医療の看護を考える」角裕子（京都大学医学部附属病院看護部）、日下咲（兵庫県立がんセンター）、御手洗幸子（NTT東日本関東病院）、藤本加奈子（倉敷成人病センター）／④「がん患者に学ぶ医療変革」眞島喜幸（パンキャンジャパン）、長谷川一男（肺がん患者の会ワンステップ）、天野慎介（グループ・ネクサス・ジャパン、全国がん患者団体連合会）／⑤「認知症を有する治療期にあるがん患者へのケアと意思決定支援——どのようにチームで連携をとり援助につなげるか」小川朝生（国立がん研究セ

ンター先端医療開発センター精神腫瘍学開発分野）、横川史穂子（長野市民病院）、前川智子（国立がん研究センター東病院）、長尾充子（ユニバーサルケア・あるふあ訪問看護ステーション）／特別基礎講座「生命理学に学ぶがんゲノム」西谷秀男（兵庫県立大学大学院生命理学研究科教授）、吉田秀郎（兵庫県立大学大学院生命理学研究科教授）／編集委員会企画セミナー「臨床での看護を『実践報告』するヒントとコツ」長田曉子（大阪府立大学大学院看護学研究科）／教育研究活動委員会主催シンポジウム「がん看護の段階的・系統的な現任教育を考える」長谷川久巳（虎の門病院）、柏木夕香（新潟県立がんセンター新潟病院）、入江佳子（筑波大学附属病院）、佐藤一樹（名古屋大学）／他

参加登録費（2次募集）：会員7000円、非会員8000円、学生2000円

※学生は大学生と看護学校生で、修士課程生は含まない（社会人学生は会員または非会員で申込）。参加登録画面上で学生証をアップロード、または学生証のコピーを送付

支払期限：[郵便振替、振込] 2月12日（金）受付分まで／[クレジットカード] 2月28日（日）17:00まで

申込締切：2月28日（日）17:00

申込方法：下記Webサイトの参加登録フォームより

<http://jscn35.umin.jp/index.html>

問い合わせ先：運営事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A あゆみコーポレーション内

TEL: 06-6131-6605

FAX: 06-6441-2055

E-mail: jscn35@a-youme.jp

案内

第1回 理論看護研究会 [Web開催]

日時：3月6日（土）9:00～16:30

テーマ：つくる・つかう・つたえる

プログラム：「Development of Situation Specific Theory（状況特定理論の構築）」Eun-Ok Im（エモリー大学）／「こどもセルフケア看護理論の構築」片田範子（関西医科大学）／「状況特定理論構築にチャレンジ」坂下玲子（兵庫県立大学）／他

参加費：一般5000円、学生3000円（学生は大学生と看護学生を指す）

参加登録締切：2月24日（水）17:00

参加申込：下記Webサイトの参加登録ページより

<http://theoretical-ns.umin.jp/registration/index.html>

問い合わせ先：運営事務局

あゆみコーポレーション

E-mail: theoretical_nu-as@umin.ac.jp

募集

公益信託山路ふみ子 専門看護教育研究助成基金 第31回(2021年度)研究助成 候補者募集

主旨：看護実践の科学的根拠の確立、看護方法論の開発と評価および看護学の基礎となる研究を助成。今年度は、COVID-19に関連する看護研究を期待。なお、軍事に資する研究には助成しない

助成金交付予定額および助成金

使用期限：

1) 1件150万円以内で、約20人に交付予定

・助成金使用期限は、大学院博士後期課程または5年一貫博士課程の場合は修了予定日まで、博士課程修了後の研究生の場合は研究終了時まで。ただし、最長3年

2) 助成金の使用内訳には、以下の制限がある

ア. パソコン等のハード購入費は20万円以内

イ. 下記の費用は助成対象としない

授業料・学会参加費・論文作成費(英訳を含む)・データ入力およびテープ起こしなどに対する謝金

ウ. 研究推進に直接必要な経費に充当するものとし、間接経費への使用および使用者の変更は認めない

応募資格：次のすべての条件を満たす者

1) 日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師

2) 国内または国外の大学院博士後期課程または5年一貫博士課程の正規生、もしくは博士課程修了後の研究生(いわゆるポスドク)として在学中で、看護学の諸分野を研究中的者

3) 看護学の探求に熱意をもち、将来看護学の教育、実践または研究に携わる意志をもつ者

4) これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者。ただし、博士課程修了後の研究生(いわゆるポスドク)はこの限

りではない

給与収入(フルタイム)がある者、2021年4月時点で大学院博士後期課程1年生、5年一貫博士課程1、2年生は原則として応募資格はない

応募方法：以下の書類を当公益信託の受託者(下記)に提出

1) 所定の申請書1通(志望者が、受託者宛に直接郵送)

ア. 各用紙への記入はPC等活字入力(手書禁止)

イ. 所定の申請書以外に書かれたものは、審査対象としない。様式を変更したり、複数ページに記入した場合、応募は無効。

印刷はA4用紙4枚・片面印刷(両面印刷不可)

ウ. 書類は返却しない

エ. 申請書は、受託者三井住友信託銀行ホームページの公益信託の募集案内一覧のページからダウンロード

助成金受給者の義務：

1) 研究成果の報告書(会計報告書を含む)を助成金使用期限までに当公益信託の受託者に提出

2) 学位論文完成時、研究生は研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出

3) 学位論文およびその他研究論文を公表する場合には、「この研究は、公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金より助成を受けた」旨を記載

4) 当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある

5) 受給後に給与収入が発生した場合は、未使用の助成金を返金

申請締切日：3月19日(金)(当日必着)

審査方法ならびに通知：当公益信託の運営委員会で、書類による審査の上採否を決定し、結果は5月上旬頃までに志望者に通知

※受給者は贈呈式[5月28日(金)17:00~(予定)]に出席のこと

助成金交付期日：採択決定後、受給者の書類が整い次第すみやかに交付

申請書の提出先・照会先：公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金申請口〒105-8574 東京都港区芝3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ

TEL: 03-5232-8910(平日9:00~17:00)

FAX: 03-5232-8919

申請書掲載URL：

[https://www.smtb.jp/personal/entrust-](https://www.smtb.jp/personal/entrust-ment/management/public/example/list.html)

[ment/management/public/example/list.html](https://www.smtb.jp/personal/entrust-ment/management/public/example/list.html)

募集

公益信託中西睦子 看護学先端的研究基金 2021年度研究助成候補者募集

主旨：保健医療福祉施設および地域等において、看護実践の成果の可視化および理論化を図ろうとする看護職の研究を助成。ただし、博士論文のための研究は対象としない。また、軍事に資する研究は助成しない

助成金交付予定額および助成金

使用期限：

1) 1件200万円以内で、約5人に交付予定

助成金使用期限は、研究終了時まで。

ただし、最長3年

2) 助成金の使用内訳には、以下の制限がある

ア. パソコン等のハード購入費は20万円以内

イ. 下記の費用は助成対象としない

授業料・学会参加費・論文作成費(英訳を含む)・データ入力およびテープ起こし等に対する謝金

ウ. 研究推進に直接必要な経費に充当するものとし、間接経費への使用および使用者の変更は認めない

応募資格：次のすべての条件を満たす者

1) 日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師

2) 修士・博士の学位を有する現場の看護職(個人またはグループ)で、実践の成果の可視化、もしくは理論化を図ろうとする研究を行なおうとする者

3) 主たる申請者が科研費の申請資格がない者

4) これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者

応募方法：以下の書類を当公益信託の受託者(下記)に提出

1) 所定の申請書1通(志望者が受託者宛に直接郵送)

ア. 各用紙への記入はPC等活字入力によるもの(手書禁止)

イ. 所定の申請書以外に書かれたものは、審査対象としない。様式を変更したり、複数ページに記入した場合、応募は無効。

印刷はA4用紙4枚・片面印刷(両面印刷不可)

ウ. 書類は返却しない
 エ. 申請書は、受託者三井住友信託銀行ホームページの公益信託の募集案内一覧のページからダウンロード
 助成金受給者の義務：
 1) 研究成果の報告書（会計報告書を含む）を受給後3年以内に当公益信託の受託者に提出
 2) 研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出
 3) 研究論文を公表する場合には、「この研究は、公益信託中西睦子看護学先端的研究基金より助成を受けた」旨を記載
 4) 当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある
 募集締切日：3月19日（金）（当日必着）
 審査方法ならびに通知：当公益信託の運

営委員会で、書類による審査の上採否を決定し、結果は5月上旬頃に志望者に通知
 ※受給者は贈呈式〔5月28日（金）17:00～（予定）〕に出席のこと
 助成金交付期日：採択決定後、受給者の書類が整い次第すみやかに交付
 その他：
 1) 助成金は、指定の銀行口座等へ振り込む
 2) 所属機関への委任経理とする場合、間接経費の使用および使用者の変更は認めない
 申請書の提出先・照会先：公益信託中西睦子看護学先端的研究基金申請口
 〒105-8574 東京都港区芝3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益

信託グループ
 TEL：03-5232-8910（平日9:00～17:00）
 FAX：03-5232-8919
 申請書掲載URL：
<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>

※掲載している情報は2020年12月31日時点の内容です。学会開催の有無など、最新の情報は主催元にご確認ください。